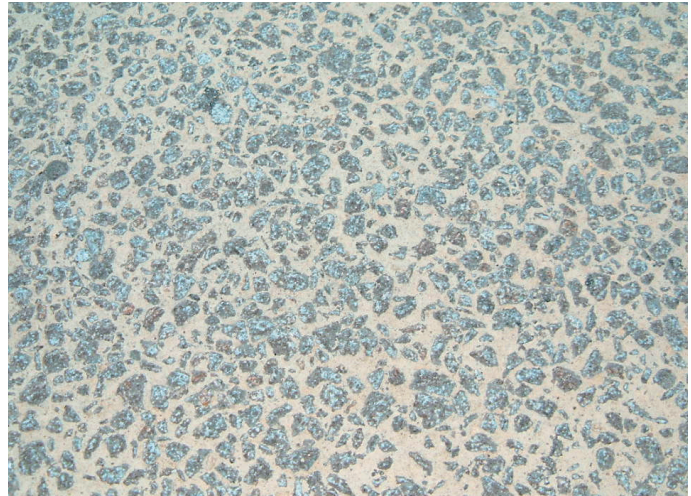


夏場に向け、保水性半たわみ舗装面の 景観仕上げ(ショットブラスト仕上げ)各地で採用され施工中



加工後(三重県津市)



加工後拡大(香川県善通寺)

景観美と温暖化対策、 W効果の舗装面加工

地球の温暖化傾向が、近年顕著に出てきており、早急な地球規模での対策が求められています。地球規模の対策としては、二酸化炭素の排出削減や化石燃料の転換が実施されつつあります。以前は日常生活の環境ひとつでも、住宅のまわりには、畑や、土砂の道路など、自然な状態で夏場の直射日光をやわらげる環境がありました。最近の都会では特にそのような環境は皆無といってもいい状況になってきています。都会ではコンクリート、アスファルトに囲まれた住環境となってしまう、夏場の日中の熱気が逃げにくい住み難い、環境となっていました。

[ヒートアイランド現象の多発]

最近その環境対策として、建築物屋上の緑化や、舗装面を遮熱してコンクリート、アスファルトの蓄熱作用を軽減や低下させる対策が実施されています。その蓄熱軽減対策の道路舗装での施工工法が保水性半たわみ舗装による取り組みです。従来の半たわみ舗装のグラウト(セメント系)に吸水ポリマーを添加混入することにより、グラウト材に保水効果機能が付加され、夏場の路面温度が上昇につれ、舗装体内の保水性グラウト(グラウト体積はおおよそ舗装体積の20%程度)内の水分の気化作用により、舗装施工場所近辺を涼しいと感じる、体感気温に気温を調整する舗装工法のひとつです。(打ち水効果舗装)この舗装工法は人が生活する身近な場所での工法となりますので、舗装の耐久性はもちろん、仕上げ状態にも十分な配慮が要求されます。特に仕上げ面と

すれば、人に優しく、経年後も変わらない路面性状(エージングを期待出来る仕上げ、性状が必要です)それに対応する景観仕上げとして採用されているのが、保水性半たわみ舗装面のショットブラストによる景観仕上げ工法です。保水性半たわみ舗装面のショットブラストによる景観仕上げ工法は保水性半たわみ舗装面そのままの状態に比較して、以下のような利点があります。

保水性半たわみ舗装面の景観仕上げ (ショットブラスト仕上げ)の利点

- 1:母体アスコン表面部分の余分なグラウト材をショットブラストで除去してしまうので、そのままの状態数年掛けてどのように剥離するのか判らない状態を待つよりも、ムラがなく均一的な見栄えの良い舗装表面がすぐ表現可能です。
- 2:母体アスコンの骨材を玉砂利や石灰石、揮緑岩等のお好みの色、形状に変えることにより、カラー舗装効果が可能です。(石自体の色でカラー舗装化するので、エージング効果が発揮できます)
- 3:使用骨材の色により、保水性半たわみの打ち水効果と相乗した遮熱効果が期待できます。
- 4:ショットブラストを施工することにより、舗装面の滑り止め効果があります。(滑り止め効果のデータはご請求頂ければ提出可能です)
- 5:保水性半たわみ舗装面のショットブラストによる景観仕上げ後に、石畳調にする為、カッター目地を施工する場合も増えてきております。自然な感じの将来にも段差の発生しない、連続した石畳調舗装となります。目地を入れることによりリフレクションクラックの発生を防止又は目地部分に誘導することになり、施工後の長期間においてクラックの少ない、良好な舗装面を維持することが可能です。

当社は皆様が安心、安全に通行できることを願っております。

FUTAMI
株式会社フタミ

本社 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4-7-36 Tel.06-6703-7371/Fax.06-6703-5557
本社統括事業部 〒587-0001 大阪府堺市美原区大保124-1 Tel.072-362-2134/Fax.072-362-3066
東京支店 〒136-0082 東京都江東区新木場3-4-12 Tel.03-3521-8667/Fax.03-3521-8668
E-mail. futami@sb-futami-aj.co.jp / URL.http://www.sb-futami-aj.co.jp/